

土気NGO 事業活動 (2014年6月～2015年5月)

	サタデーマーケット	朝市	まちづくり塾	ビブリオ	土気流Ninja	サミット	千葉大共同	東大共同	その他
6月		21日			1日 代々木公園 和太鼓ピクニック		29日 千葉大学 建築学科都市計画 研究発表(プラザ)		13日 千葉市民活動センター 主催「活動資金を上手に GET!」理事長ゲストでプレゼン
7月		19日	26日 自己紹介など						12日 土気NGOフェイスペ イントセミナー(まゆらさん)
8月	23日 夏のサタマ バスケ		9日 ゼミ① 23日 実践①サタマ		17日 親子三代祭				
9月			6日 ゼミ②						20日 土気NGOと塾生ボラン ティア派遣 3×3WORLD
10月	25日 ハロウィン		25日 実践②サタマ		茨城県のNPO イベント参加				
11月	30日 ミニサタマ プラザ祭り出店		8日 ゼミ③ 30日 実践③プラザ祭		ガーデン7 ワークショップ				
12月	20日 X'mas		6日 ゼミ④ 20日 実践④サタマ				12日 広井大学院ゼ ミ土気NGOに関する プレゼン(理事長)		16日 土気NGOストリートス ポーツ環境整備活動BMX池 田と行政との仲介サポート
1月									
2月			15日 ゼミ⑤				21.22日 ストリートス ポーツとコミュニティ とファーマーズマー ケットのフォーラム		4日 土気NGO紹介(理事長) 茨城ローカルTV 16日 国際理解を深めるプレ ゼン越智中学校(理事長)
3月	28日 和風			1日 第1回					
4月			19日 実践⑤サミット 卒業認定	30日 ナイト(カ フェ b)		19日 第4回目			
5月	23日 スポーツ マーケット(バスケ)		16日千葉大で塾受け 入れについて説明		茂原牡丹園 ワークショップ			東大にて土気 NGO活動につい ての説明(理事 長)	GW beerガーデン派遣 10日 昭和の森フォレストビ レッチマルシェ出店者誘致協 力

	第二期実績	第三期事業計画(案)	展望
サタデーマーケット運営支援	<p>8月夏、10月ハロウィン、12月クリスマス、3月和風、5月スポーツ、年五回のマーケットと11月のプラザ祭でのミニサタマを無事終了。5月サタマについては、別イベントや地域の運動会と重なったため、出展者数、来場者数も少数。チラシの1か月前作成、授乳室設置、出展申込1ヶ月前締切ルールの設定、申込フォームの見直し(初出展か否かチェック等)の改善の試みを実施。6月7月に各一回朝市の開催。朝市の定期開催・公園でのマーケットの安定開催に向けての制度面での不安要因を払拭するため、パークマネジメント制度の利用や条例提案の検討も行い、フォーラムにて議論を積んだが、具体的なアクションにはつながっていない。</p>	<p>8月22日夏、10月24日ハロウィン12月12日クリスマス、3月(未定)和風、5月(未定)スポーツ、年5回のマーケット開催予定。11月プラザ祭にも前年同様ミニサタマで出展予定。学校配布チラシの効果測定により、継続か否かの検討を行う。子ども達が長時間滞在し楽しめるコンテンツの充実を図る。ボランティアスタッフ(NGO会員含め)へのサタマ専用通貨の配布。運営手順、運営ルールの整理。</p>	<p>来場者調査により、よりニーズに応えたコンテンツの充実。来場者同士の交流を促したり会場滞在時間を増やす仕掛けづくり。全体的な雰囲気づくり、コンセプトのある統一的装飾。</p>
大学との共同研究・フォーラム	<p>6月29日千葉大(岡部スタジオ)、プラザで建築学科都市計画研究発表、設計課題の舞台を土気に置く。その後、千葉大院広井ゼミへの参加。理事長により土気NGOのプレゼン及び、広井教授執筆協力。2月21～22日、千葉大岡部スタジオとの共同で「ストリートスポーツとコミュニティ」「ファーマーズマーケット」フォーラム。スタジオの学生からは再度土気を舞台にした設計課題の発表。岡部教授の参加。愛媛大学佐藤亮子教授の招致。R.project社長の参加により、フォレストビレッジへの協力を検討開始。フォーラム後、岡部教授は東大大学院へ異動。</p>	<p>7/18東大岡部スタジオ最終課題報告。最終報告を受け、各学生の設計理念を踏まえた現実的プロジェクトの提案をNGO側から行う。研究から実践へ。まちづくり実践塾において、東大・千葉大との共同での地域フォーラムを企画、開催する(3月頃)。</p>	<p>通年で共同プロジェクトの運営。学生が入れ替わっても継続されていく事業。実践塾への千葉大生の受け入れ拡大。</p>

まちづくり実践塾	中央ろうきん助成金、千葉市教育委員会後援、第一期(7月から4月)無事終了。受講18名、課程修了認定証授与15名。千葉大生受入2名、内1名課程修了。理事長、八田さん、熊手さん、太田さん、関さんからの講義。サタマ・プラザ祭への塾生の協力。千葉大受入の学生からの評価は良好であったが、NGO側の受け入れ体勢が不十分であった点が反省点。	7月から開始。講師による講座5回、サタマなどのイベントでの実5回程度、ゼミ形式での課題ディスカッション5回程度の予定。前回より、より実践を重視し、サタマ運営に関わるか、自ら出展を課題とする。最終的には、地域フォーラムの企画開催を	中央ろうきんの助成金は4年継続で100万円のチャレンジ助成が可能。そこまで継続し、事務所開設、年間通しての展開をする。まちづくりコンセプターのブランド化。広域からの受講生の募集。海外から受講生を集め、1ヶ月単位でのプログラム。収益事業として成り立たせる。
農業・就農支援	事業なし	「固定種」や「伝統野菜」について説明する講演会を開く。外部講師を招いて、農について話し合う場をつくる(時期・講師未定)	有名講師を招いて、フォーラム的な催しを開催。
歴史研究・観光	現在・未来志向の歴史研究・歴史観光事業の提案があり、FACEBOOK上で検討を重ねているが、今期は具体的アクションなし	武田文治さんを講師に、年に二回の歴史散策を行う(10月、4月)。小山地区、大椎城周辺、土気城散策等。OUTLANDと共同で周辺の見どころや歴史遺跡を走って回るマラニック(マラソン+ピクニック)のコース設定をし、コース図の作成。フォレストビレッジに常備する他、OUTLANDのランニング講座とタイアップ。	OUTLANDからの委託事業として、地域の歴史散策、マラニックを開催、収益事業として成立させる。地域の歴史研究団体と連携しての土気歴史フォーラムの開催、成果を出版。地域の歴史愛好者や事業者の支援を得て、土気歴史散策マップの作成→広告収入獲得。小中学校との連携での地域史学習会を開催。観光案内所の運営。

土気サミット	4/19 第四回開催。東大院岡部スタジオ、R.project社長、真由美さん、めぐみさん、酒井、わかな造園、羽田さん(羽田靴下製造所家族)のプレゼン。理事長、ロン社長よりフォレストビレッジ内での多目的コート設置に向けての宣言。NGOの動きに応え、岡部スタジオが今後、設計課題としてフォレストビレッジを扱うことを宣言。前回プレゼン者からの報告がない点、プレゼン者が多すぎた点が反省点としてあげられた。千葉日報掲載。	4月に予定。第四回のプレゼンターからの報告を重視。	長く継続。プレゼンターの報告会を別箇に開催(飲食しながら)
忍者太鼓	6月代々木公園和太鼓ピクニック。8月親子三代夏祭への参加。10月茨城のNPOイベント参加。11月ガーデンセブンにてワークショップ、5月茂原牡丹園ワークショップ	6月、土気ロックへの参加。昨年同様の活動を継続(茨城イベントはなし)	フォレストビレッジで開催される海外からの学生の研修会で太鼓体験・指導。地域の盆踊りサークルや国際交流と協働で、地域の盆踊り復活事業。
ビブリオカフェ	3月プラザにて第一回開催。プラザ図書館の協力。司書からのプレゼン。NPOはあもにいのコーヒー提供。4月カフェふらっとにて開催。	7月5日開催。土気南中司書教諭協。生徒からのプレゼン。大椎中司書教諭の個人的プレゼンター参加。今後 10月、1月、4月、7月と3ヶ月に一度のペースで継続する。地域の学校との協力推進。	プラザ図書館と地域の学校の図書館をより地域に開かれたものにし、世代を超えた知の交流を促進。プラザ図書館&学校図書館の連携行事の実現。常設BOOKCAFE事業へ。

ストリートスポーツ振興	9月、理事長3×3WORLD TOURスタッフとして参加。中田さん、西野さん、塾生ボランティア参加。12月、土気NGOストリートスポーツ環境整備活動BMX池田さんと行政との仲介サポート。4月土気サミットでのコート設置宣言前後より、設置時期、資金集めの方法等議論を重ね、GW期間、フォレストビレッジでキャンプ客にビール販売とコート設置への協力を呼びかけ。	7月、フォレストビレッジへのOUTLANDの事業協力によりヨガスタジオが始動し、芝生でのヨガレッスンも行われている。今後OUTLANDはフォレストビレッジ及び周辺での、様々なスポーツ文化活動を展開予定。OUTLAND以外でも、様々な団体によりイベント会場としての利用が準備されている。フォレストビレッジの役割が急速に変化したため、コート設置事業の再検討(場所・時期等)を要する状況。	フォレストビレッジにフットサルコートを設置することを希望している団体もある。地域の状況、ニーズを見極め、行政への働きを続けるか、設置に向けた資金集めを本格化するか検討。
【第三期からの新事業】			
予防医学講座		6/13NGO後援にて、第一回予防医学セミナー「フットケア」開催済み。9月に生活習慣病予防のための運動をテーマに講座予定。その後、3か月に一度程度の頻度で予防医学セミナーを展開予定。今総会で、NGO主催行事としての承認を頂ければ、今後NGO行事として展開。	外部講師の招致。OUTLANDと予防医学を通しての交流、情報共有化、地域住民の健康増進に協働で取り組む。生活習慣病予防としての乳児～児童への保健活動の展開
【管理部門】			
広告		NGOへの「いいね」を増やすことで、情報発信力を高める。サタマ・各イベントでの呼びかけ。現在200程度を二倍にすることを目標。FACEBOOK広告の試験的实施。HP管理の分担・マニュアル化。各事業ごとに担当からの情報発信。	ネットでの情報発信力を高めることで、各事業の集客力を高める。紙媒体の利用を限定的にすることで、費用と手間の削減。

<p>管理(運営・会計・事務処理)</p>		<p>これまでNGO事業を各自の費用負担で行うことが慣例になっていた。適切なNGO予算の支出管理を徹底。事業ごとの担当者の配置、予算配分・管理・定例会での状況報告の徹底。事業ごとの振り返りと翌年度の事業計画の作成。会計の業務分担とマニュアル化。新事業における企画書フォーマットづくり。NGO用PC購入</p>	<p>三期における事業ごとの予算執行実績をみて、より適切な予算配分をする。NGO事務所の設置(フォレストビレッジ他)。専属スタッフの配置。業務簡素化のため、NPO会計ソフト(3.5万円程度)導入。</p>
-----------------------	--	--	--

土気NGO 事業計画カレンダー (2015年6月～2016年5月)

	サタデーマーケット	朝市	まちづくり塾	ビブリオ	土気流Ninja	サミット	予防医学講座	東大共同	千葉大共同	その他
6月							13日 第1回目	6日岡部教授スタジオ学生中間報告		
7月			日 自己紹介など	5日 第2回目				18日上記の最終報告会		
8月	22日 夏のサタマバスケ		8日 ゼミ① 22日 実践①サタマ		16日 親子三代祭					土気ランニングマップ作成開始
9月			5日 ゼミ②							
10月	24日 ハロウィン		24日 実践②サタマ	第3回目						歴史散策①
11月	29日 ミニサタマ プラザ祭り出店		7日 ゼミ③ 29日 実践③プラザ祭		ガーデン7ワークショップ		第2回目			
12月	12日 X'mas		5日 ゼミ④ 12日 実践④サタマ							
1月				第4回目						
2月			6日 ゼミ⑤							
3月	○日 和風		19日 実践⑤サミット							
4月				第5回目		○日 第5回目	第3回目			歴史散策②
5月	○日 スポーツマーケット(バスケ)		卒業		茂原牡丹園ワークショップ					

第三期事業別予算(案)

2015.7/26 土気NGO総会資料

1.収入見込

項目	金額	内容
会費	122,000	正会員20人×6,000円 賛助1000円×2人
寄付金	-	
助成金	300,000	但し用途は実践塾運営に限る
事業収益	12,000	まちづくり実践塾
雑収益	100	利息
合計	434,100	

2.前期からの繰り越し金

511,282	
----------------	--

3.事業計画に基づく予算配分

	事業名	金額	内容
事業費	サタデーマーケット支援 (サタマ通貨)	30,000	ボランティアスタッフに配布するサタマ通貨
	まちづくり実践塾	300,000	講師謝金、会議費、会場費
	大学との共同研究・フォーラム	-	交通費、会議費、印刷費 (まちづくり塾助成金から支出可能)
	農業・就農支援	20,000	講師謝金、会場費
	歴史研究・観光	10,000	会議費、講師謝金、マラニックマップ作成費
	土気サミット	5,000	会議費、印刷費
	忍者太鼓	10,000	交通費、太鼓運搬費用、会議費
	ビブリオカフェ	10,000	当日会場の菓子＆お茶、印刷費
	ストリートスポーツ振興	10,000	会議費
	予防医学講座	5,000	会場費、会議費、
管理費	広告(サーバー＆印刷物＋α)	25,000	ドメイン・サーバー維持、NGO＆サタマパンフ 印刷費、FACEBOOK広告試験実施
	管理(会議費＆事務費)	160,000	各事業に含まれない会議費、交通費、事務用 品費用、PC・プリンター購入(6万円程度)、法 人税(7万円)、源泉徴収税(1万円程度)
	合計	585,000	

※法人税は事業収入がなければ減免措置で全額戻る

4.第四期への繰り越し

360,382	
----------------	--

平成27年度 活動予算書（案）
平成27年6月1日から平成28年5月31日まで

特定非営利活動法人土気NGO
(単位：円)

科目		金額		
I	経常収益			
1.	受取会費			
	正会員受取会費	120,000		
	賛助会員受取会費	2,000	122,000	
2.	受取寄附金			
	受取寄附金（個人）	0		
	受取寄附金（法人）	0	0	
3.	受取助成金等			
	受取民間助成金	300,000	300,000	
4.	事業収益			
	まちづくり実践塾	12,000	12000	
5.	その他収益			
	雑収益	100	100	
	経常収益計			434,100
II	経常費用			
1.	事業費			
	(1) 人件費			
	給料手当	0		
	雑給	100,000		
	福利厚生費	0		
	(2) その他経費			
	会議費	30,000		
	旅費交通費	50,000		
	広告費	30,000		
	諸謝金	80,000		
	通信費	30,000		
	事務費	20,000		
	雑費	60,000		
	事業費計		400,000	
2.	管理費			
	(1) 人件費			
	役員報酬	0		
	給料手当	0		
	法定福利費	0		
	福利厚生費	0		
	(2) その他経費			
	会議費	7,000		
	旅費交通費	6,000		
	広告費	25,000		
	備品費	60,000		
	租税公課	80,000		
	雑費	7,000		
	その他費用計	185,000		
	管理費計		185,000	
	経常費用計			585,000
	当期正味財産増減額			-150,900
	前期繰越正味財産額			511,282
	次期繰越正味財産額			360,382